

令和5年度 福井県立大学大学院  
経済・経営学研究科 博士前期課程  
入学者選抜試験問題（第2次）  
専門科目

「経済政策・経済史・経営学各論・会計学」分野

以下の問1～問4の中からいずれか1問を選んで解答しなさい。

問1【経済政策】

次の(1-1), (1-2)のいずれか1問を選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1-1) 最低賃金引き上げ政策について論じなさい。

(1-2) 日銀による異次元緩和について論じなさい。

問2【経済史】

次の(2-1), (2-2)のいずれか1問を選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(2-1) 日本の1980年代を概観し、1985年のプラザ合意を挟んでバブル経済に至る経緯を説明しなさい。

(2-2) アメリカがニューディール政策を採ることになる歴史的経緯を説明し、この政策のどこが画期的であったのか、論じなさい。

### 問3【経営学各論】

次の(3-1)～(3-3)から、いずれか 1問を選んで 答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(3-1) 企業の多角化戦略にはどのような類型があるのかについて、具体的に説明しなさい。

(3-2) クレイトン・クリステンセン (C. Christensen) が提唱した「イノベーションのジレンマ (The Innovator's Dilemma)」について、具体的に説明しなさい。

(3-3) 日本の人事労務管理の特徴について、具体的に説明しなさい。

### 問4【会計学】

次の(4-1)～(4-3)から、いずれか 1問を選んで 答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(4-1) 「時価 (公正価値)」について、具体的に説明しなさい。

(4-2) 「事業部別損益計算 (採算)」について、具体的に説明しなさい。

(4-3) 「純資産の部の表示」について、具体的に説明しなさい。